



みなぎる元気、はじける笑顔、あふれる夢

牛島っ子 未来への挑戦!! 特別号

学校ホームページ <https://schit.net/kasukabe/esushijima/>

令和7年2月17日発行

在籍児童数 432名

電話 048 (761) 1689



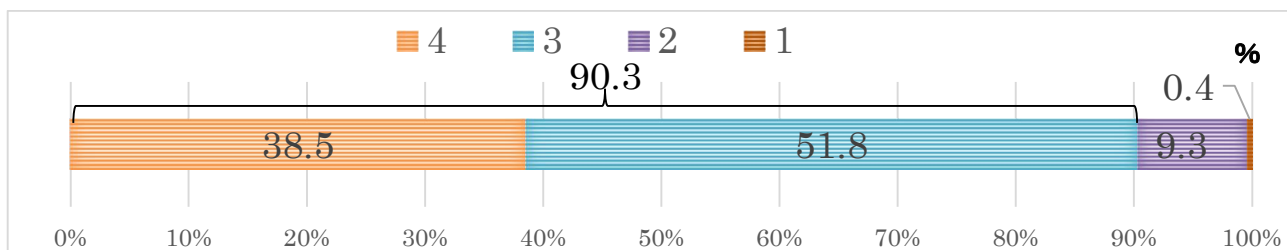
学校評価特集

保護者の皆様には、本校教育活動充実と発展のために、日頃よりご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。12月9日付の文書（メール配信）で、「学校教育活動に関するアセスメント（評価）について」のアンケートをお願いいたしました。

アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケートの結果を十分に分析・検討し、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。

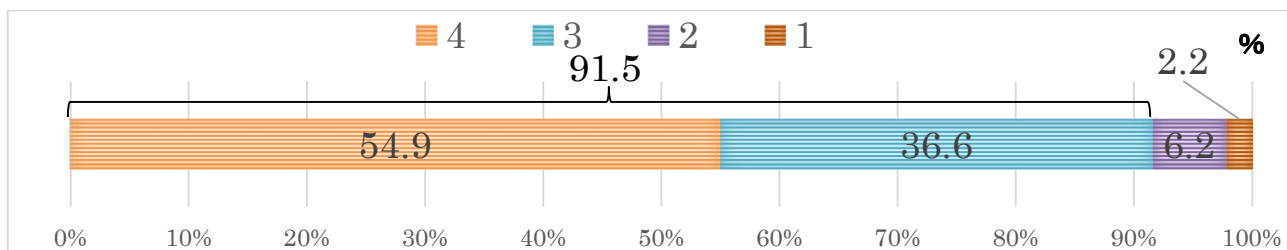
4 そう思う 3 やや思う 2 あまり思わない 1 思わない

質問 1 本校の教員は、子供がよく分かるように学習指導を充実させている。



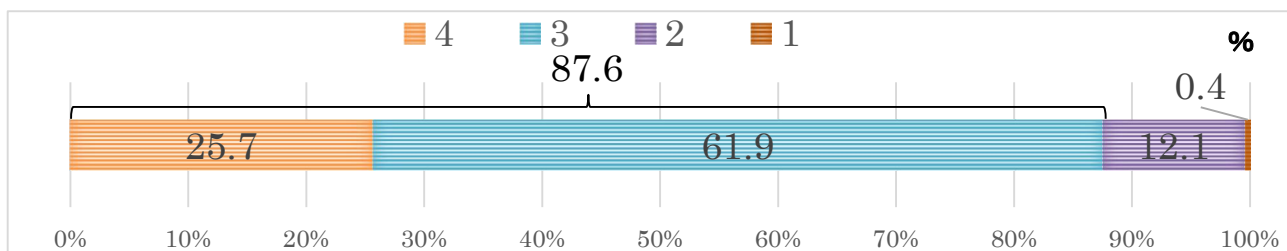
〈考察〉 今年度、埼玉県と春日部市の研究委嘱を受けて、県の学力調査をもとにした学力向上の研究を行っています。本校の強みと課題を明らかにし、子供たちが主体的・対話的に学習に取り組む授業を展開していきます。

質問 2 子供は、学校へ楽しく通っている。



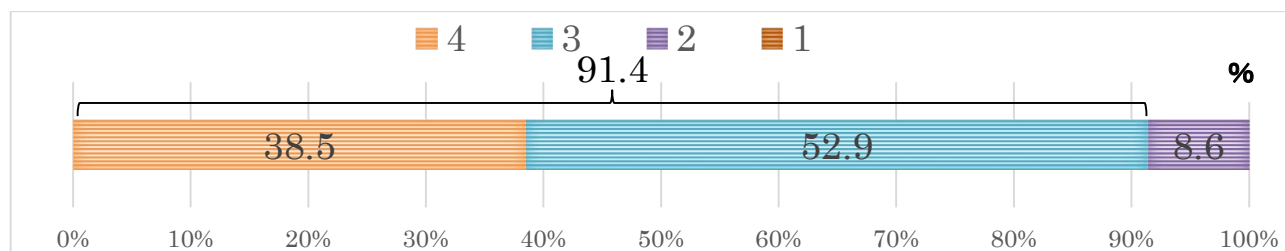
〈考察〉 4と3の回答が90%を超えており、嬉しく感じるとともに、約9%の回答を重く受け止めています。子供たちが毎日笑顔で登校し、笑顔で帰宅する姿を実現できるよう教職員一丸となって進めてまいります。

質問 3 子供は、挨拶・返事・言葉づかいが正しく身についている。



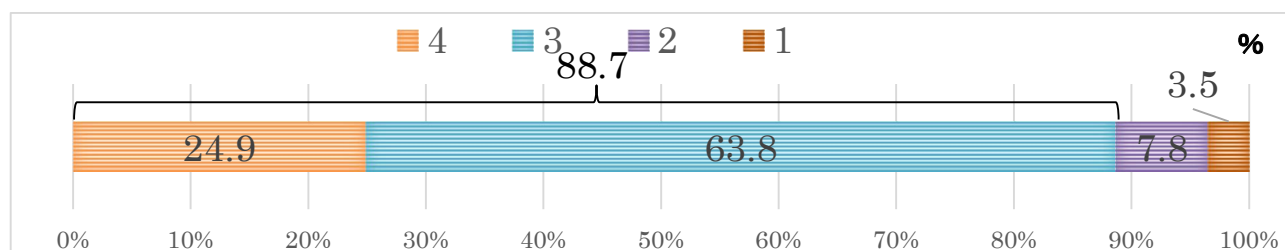
〈考察〉 3の回答が約62%と割合が高くなっています。3を4の回答になるよう、大人である職員が言語環境の手本となり、子供たちに挨拶・返事・言葉づかいが正しく身につくよう支援してまいります。ご家庭のご協力をお願いいたします。

質問 4 学校は、たくましい体を育む教育を積極的に行なっている。



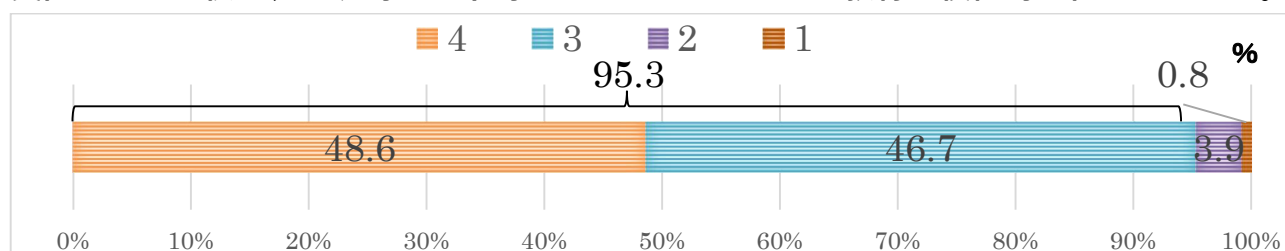
〈考察〉 コロナ禍を経て、子供たちの運動時間の確保が課題になっています。体育授業の充実を図るとともに、運動の日常化を図るよう、進めていきます。体力カードへの取組にご協力ください。

質問 5 学校は、いじめや不登校をなくすよう指導している。



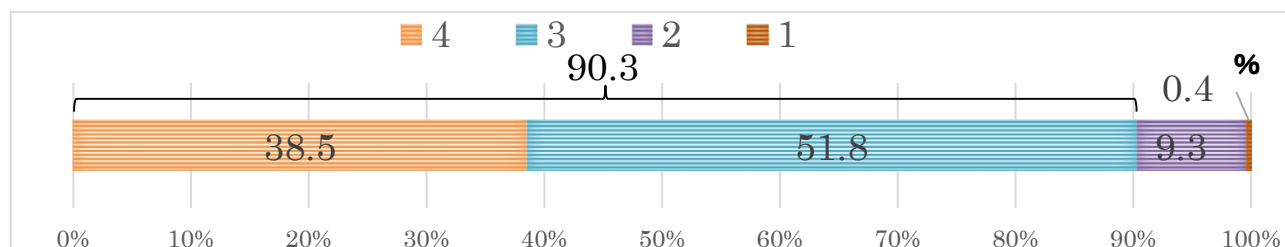
〈考察〉 3の回答が約64%と割合が高くなっています。3を4の回答になるよう、さらに子供たちの気持ちに寄り添い、対話を通して、直面している課題解決に向けて取り組んでいきます。また、関係機関と連携を図りながら、状況改善に努めていきます。

質問 6 学校は、基礎的・基本的な学力をつけるための教育を積極的に行なっている。



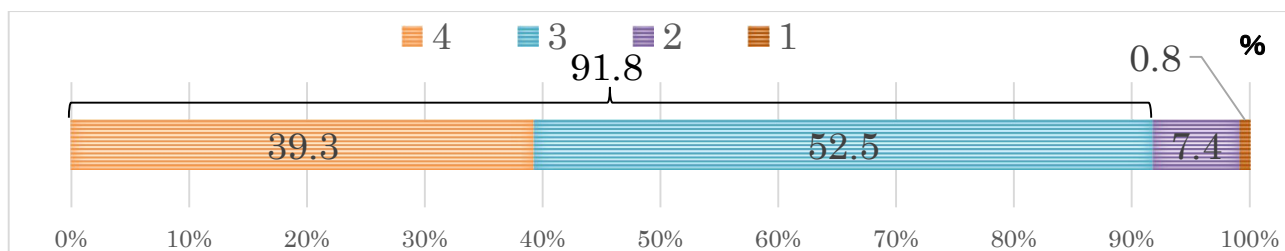
〈考察〉 子供たちの確かな学力の定着に向け、職員の指導力を向上させることが求められます。そのために、積極的に研修を行っています。職員が同一步調で子供たちの指導にあたれるよう、学力向上に向けた手立ての構築をしていきます。

質問 7 学校は、道徳の授業を生かして豊かな人間性を育む心の教育を積極的に行なっている。



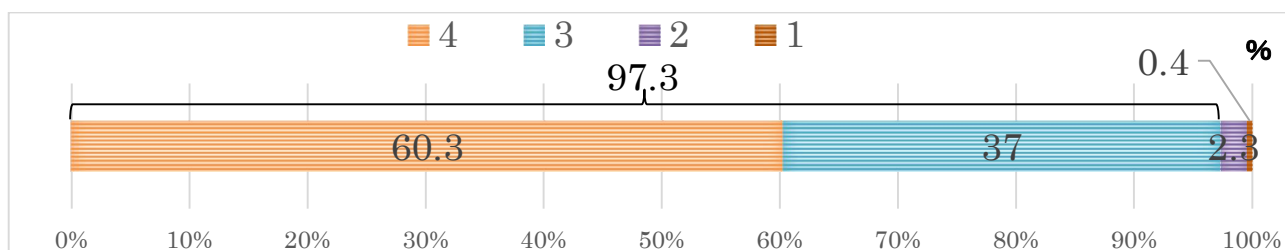
〈考察〉 特別の教科「道徳」の授業の確実な実施を行い、子供たちの道徳心を醸成します。また、日々の学校生活において、友達同士の関わり合い等を学んでいけるよう、指導をしています。今後も、丁寧に子供と対話をし、人間性を育む教育を推進していきます。

質問 8 本校の教員は、子供を理解するように努力している。



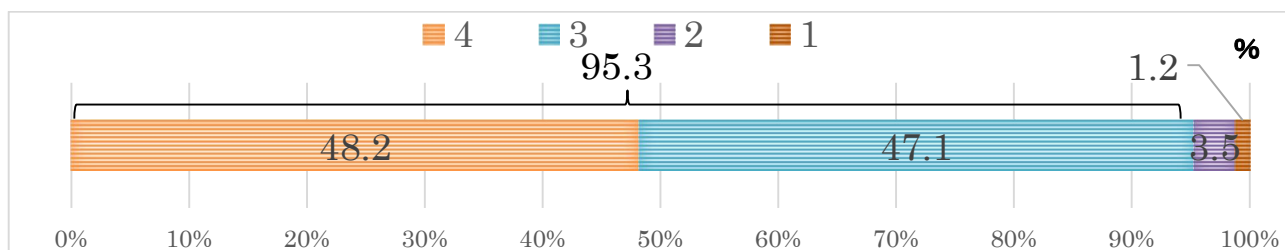
〈考察〉 子供一人一人の個性を教師が把握し、前向きな言葉かけ、道徳心を育む学級経営を行っています。日々の学校生活の中で、子供たちと向き合い、信頼関係を築いていきます。

質問 9 学校は、学校だよりや学級だより、ホームページ等を活用し、学校の情報を積極的に発信している。



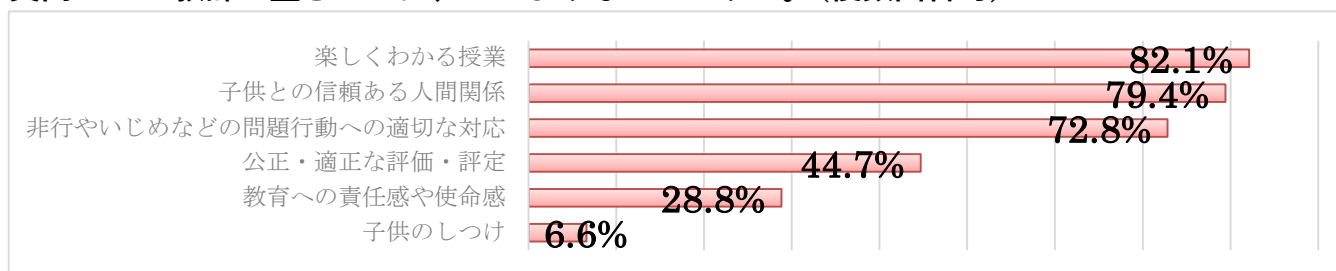
〈考察〉 日々の学校生活での子供たちの活躍等を HP で公開しています。また、各種たよりでも、学校から各家庭への発信をしています。今後とも、子供たちの学びに向かう姿を中心に学校の様子を分かりやすく発信していきます。

質問 10 学校は、教育活動を保護者や地域のボランティア（学校応援団）と協力し、「地域に開かれた学校」として教育を進めている。



〈考察〉 本校は、保護者や学校応援団の皆様を支えられながら、日々の教育活動を進めております。今後とも、「地域に開かれた学校」であるよう、連携を図りながら進めていきます。

質問 11 教師に望むことは、どのようなことですか。（複数回答可）



〈考察〉 7割以上の回答を得た「楽しくわかる授業」「子供との信頼ある人間関係」「問題行動への適切な行動」は、保護者の皆様から求められる教師像であることを、再度教職員で共有し、教育活動を進めていきます。

※記述については、別紙参照

記述欄の主なご意見の紹介

- いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。
- 安心できる心地いい学級づくりをしていただいていると感じています。ありがとうございます。教員の労働時間や負担が働きやすくなることを願っております。
- 信頼のおける先生に学級をもっていただけて、安心して子供を送り出せています。ありがとうございます。
- 今年から牛島小学校へ入学しましたが、とても先生が積極的に子供たちに関わっていきというのが、伝わってきて、私はすごく信頼感があります。これからも先生方には期待していますので、ご指導をよろしくお願いいたします。
- 保護者の価値観が多様な中、子供も多様な形になっていると感じています。多様な子供がいる中、担任の先生には頑張っていただきありがとうございます。
- HPに、毎日たくさん写真が掲載されていて、見るのが楽しみです。
- いつもお世話になっております。自主学習帳を終えた時に賞状をいただけることが嬉しいようで、子供は頑張っています。低学年でも達成感を感じることが出来るため、とても良い取り組みだと思います！苦手なこともそれぞれあると思いますが、長所や得意なことを子供たちが分かるように引き続き認めていただけると親としては安心です(学校の先生方からの言葉はやはり子供にとっては特別なので)。今後ご指導よろしくお願いいたします！
- 先生方は、朝から晩までお疲れさまです。また、見守り隊の方には感謝しかありません。
- 先生たちが過労で倒れそうな予感しかないので、もっと気楽にやって欲しいです。

記述欄のご意見の中からの質問について

- いつも細かいところまで丁寧に対応していただき、感謝しています。5～6月でも暑い日は体育館の冷房を付けてあげてください。体育館での授業参観で参加者全員汗だくでした。(児童が冷房つけて！と訴えてエアコンを付けていました)

⇒来年度より体育館のエアコン設置工事が始まります。

- 給食のレシピが知りたいです！野菜嫌いな子供が野菜を美味しいと言っているのは是非、真似して作りたいと考えています。

⇒インターネットサイト「クックパッド」内に『春日部市学校給食』で検索をしていただくと、給食のレシピが見られます。

- 問題があった時に注意するだけではなく、言い訳になってしまうとしても大きな声で怒るだけではなく『どうしてそうなったか』の意見を聞いてほしい。子供が発言できる空気を確保してもらいたい。

⇒ご意見ありがとうございます。職員で、児童理解について改めて研修を深めてまいります。

- 保護者参加の行事の間隔を空けて行ってもらいたい。頻繁に仕事を休み難いため。

⇒ご意見ありがとうございます。次年度の教育計画立案で留意していきます。

○プリントなどはスクリレで配信していただけるとありがたいです。

⇒ペーパーレスの時代になっていますが、大切なお知らせについては電子での配信と紙媒体での配布の両方で行うなど、保護者の皆様に確実なお伝えをしたいと考えています。

○学校だよりを月末ギリギリではなく、もう少し早く配布していただけると助かります。理由としては、月が変わってから配布されることがあったり、ギリギリ過ぎて旗当番等の時の下校時刻が分からず仕事のシフトが組めなかったりして困ったことがあったためです。

⇒学校だよりは、当月の学校のお知らせと、翌月の情報提供を行う側面があるため、月末に配布しています。また、学校ホームページに掲載とスクリレでの送信をしています。

○運営協議会、ボランティア団体に関してですが、ここ数年から現在まで牛島小のために活動していることは感謝しております。子供から聞いている学校での話を聞いていると、学力、体力も大切ですが、道徳のことをもっと掘り起こしてほしいです。例えば、近年新一年生で過ごす学校生活の中で先生からしたら小さいことかもしれませんが、親からしたら小さいことではないこともあります。わたくしの子供が経験したことをお話ししても大丈夫なので、今後の会議で検討していただきたいです。

⇒特別の教科「道徳」の授業を、確実に実施し、子供たちの心の教育を進めるとともに、日常での学校生活において、子供たちの道徳心を醸成できるよう、対人関係やモラル等、指導をしていきます。

○いつも、大変細かく厳しく指導してくださっていることが、子どものノートや連絡帳を見ると分かります。それは子どもの力になっていると思いますが、「褒めて伸ばす」「頑張りを認めて力をつける」ということも必要だと思っています。子どもが「嬉しい」「また頑張ろう」と思えるような言葉掛け、ご指導をお願いしたいです。小学生の子供たちには、厳しさの中にも温かさや愛情があってこそその、教育が第一であると思います。

⇒担任と子供たちの信頼関係を構築し、温かさや愛情を土台にした言葉かけを心がけてまいります。

○①運動会で全校の大玉送りが入り良かったですが、是非学年かブロックの団体種目を再開してください。子供たちも1年生の時にいった団体種目を誇らしく語っています。

②給食指導中、ルールで黙食をしている学級があるようです。感染症が流行している時期でもないのになぜ？と思います。班で楽しく食を楽しむのも給食の在り方だと思いますので、是非検討をお願いします。

③持久走大会を校外コースで行ったり、50周年行事のイベントをしたり、林間学校2泊3日、田植え体験、焼き芋等、牛島小ならではの良さも沢山あります。良さを維持しつつ、知、徳、体を高める教育活動を進めてくださるよう、お願いします。

⇒①運動会は、コロナ禍を経てから午前中の実施にしたこともあり、種目数を精選して行っています。今年度全校種目を復活させましたが、団体種目については、改めて検討を重ねます。

②ご指摘ありがとうございます。全校で統一した給食指導になるよう、指導方針の共有を改めて行ってまいります。

③前向きな言葉をいただき、嬉しい限りです。今後とも、子供たちの「みなぎる元気、はじける笑顔、あふれる夢」の実現のため、「未来への挑戦」を進めていきます。